

第102回〔2026年度〕日本選手権水泳競技大会

水 球 競 技

- ◇主 催 公益財団法人日本水泳連盟
◇主 管 一般社団法人千葉県水泳連盟
◇期 日 8月13日(木)・14日(金)・15日(土)・16日(日)
◇会 場 千葉県国際総合水泳場(千葉県習志野市茜浜2丁目3-3)

◇競技方法

- (1) 公益財団法人日本水泳連盟 水球競技規則及び一般規則による。ただし、最新のWorld Aquaticsの競技規則を適用する。詳細は第二要項を参照のこと。
- (2) 男子参加12チーム、女子参加8チームによる、男女毎のトーナメント戦、及び3・4位決定戦、5・7位決定戦。
- (3) 男子は、前年度の成績上位4チームに本年度の本選出場権を与え、それぞれ第1シードから第4シードとする。当年度の最終予選会の成績上位4チームを第5シードから第8シードとし、残りをフリー抽選で組合せを行う。
女子は、前年度の成績上位2チームに本年度の本選出場権を与え、それぞれ第1シード・第2シードとする。当年度の最終予選会の成績1位、2位をそれぞれ第3、第4シードとし、残りをフリー抽選で組合せを行う。
なお、シードチーム不参加の場合は、シード順位を順次繰り上げた上で最終予選会の成績を考慮してシードを決定し、残りをフリー抽選枠とする。
- (4) 男子は、本年度の成績上位4チームに次年度の本選出場権を与え、それぞれ第1シードから第4シードとする。
女子は、本年度の成績上位2チームに次年度の本選出場権を与え、それぞれ第1シード・第2シードとする。

◇競技順序

- 第1日目 13日(木) 男子1回戦4試合
第2日目 14日(金) 女子1回戦4試合、男子2回戦4試合
第3日目 15日(土) 女子5位決定戦2試合・準決勝戦2試合、
男子5位決定戦2試合・準決勝戦2試合
第4日目 16日(日) 女子・男子3位決定戦、女子・男子決勝戦

◇出場資格

【男子】

- (1) 前年度の本大会1位～4位チーム
(2) 当年度の最終予選会上位8チーム
なお、(1)(2)に該当するチームが不参加の場合は、最終予選会にその参加枠を与える。

【女子】

- (1) 前年度の本大会1位、2位チーム
(2) 当年度の最終予選会上位6チーム

◇申込規定(エントリー)

(1) 資格

- ① チーム及び選手は、2026年度公益財団法人日本水泳連盟登録団体及び登録競技者であること。
② 監督は、チームの代表者として所属する選手や関係者の動向に責任を持ち、競技中はベンチに常駐できるものであること。また、本連盟の公認コーチ・水泳指導員等の資格保持者であることが望ましい。特別な理由がある場合、水球委員会の協議をもって変更を認めることがある。

※監督は、公益財団法人日本スポーツ協会スポーツ指導者制度に基づく、公認水泳コーチ1、公認水泳コーチ2、及び各水泳競技における公認水泳コーチ3、公認水泳コーチ4、又は公認水泳教師、公認水泳上級教師のいずれかの資格を有する者とする。資格義務付けの準備期間を2029年度までとし、2030年度大会からは資格義務付け完全実施となります。

(2025年度より一部運用開始、2026年度一部訂正)

- ③ 既存の学校や企業等の名称で参加する場合は、その団体に正式に所属している競技者のみで編成されていること。
- ④ 外国籍の選手は公益財団法人日本水泳連盟外国籍競技者登録細則にのっとりて競技者登録されていること。また、1チームにつき最大2名とする。

(2) 制限

健康管理等について、運営事務局から依頼・指示する行動を遵守することを第一とする。

- ① 1チームにつき、選手は規定人数+2名以内・監督1名・他スタッフ4名以内とする。ただし、試合に参加できるのは、選手は規定人数以内・監督1名・スタッフ2名以内であり、競技の前日までにメンバーを申告する。
- ② 本大会に関わる全てのチームは、各予選会の申込締切りから本選終了までの期間、その選手・スタッフ構成の変更、並びに他の参加チームとの重複（男女チーム間を含む）、及び移籍（競技者の登録団体異動）は認められない。特に、他の予選会で敗退したチームからの異動は認めない。
- ③ 外国籍の選手は1チームにつき2名以内とする。ただし、留学生等で正科生として大学・高校等に在籍する場合は外国籍選手としての制約外とする。
- ④ 監督は男女間含めて複数のチームにエントリーすることはできない。監督以外のスタッフは、男女チーム間においてのみ兼任を認める。
- ⑤ メディカルスタッフは2名まで参加でき、複数のチームにエントリーすることができる。競技中はベンチ外の指定されたエリアに入ること。
- ⑥ 本大会での各チームにおける最終試合において出場停止処分が科された場合、当該チームの次の試合及び次年度の日本選手権本選を対象とする。外国籍選手が対象の場合で本人が在籍しない場合、そのチームの外国籍選手を対象とする。出場停止処分試合数は、公益財団法人日本水泳連盟水球委員会によって通知される。

(3) 申込方法

参加チームは、所定の参加申込書（本連盟HPからダウンロードする）に必要事項を記入（入力）し、プリントアウトした書面に所属加盟団体の参加承認（承認印）を経て、郵送（発送記録の残る方式を利用）又は直接持参にて下記宛て申込むこと。さらに、必要事項を入力したデータファイル及び振込受領証の写真を添付して、下記担当者宛に電子メールで送信すること。

〈留意事項〉

- ① 申込時の選手の番号は、必ず試合時の帽子の番号と同一とすること。ただし、ゴールキーパーとフィールドプレイヤーの入れ替えに限り、規定人数までの番号の選手内での帽子番号の変更登録を認める。また、規定人数外の番号の選手が出場する場合は、欠場する選手との入れ替えを認める。ともに試合前日の所定時間までに登録すること。
- ② 備考欄に、キャプテンには「○」を記載すること。
- ③ 監督以外のスタッフは4名まで、メディカルスタッフは2名まで、ベンチに入る予定のメンバーを記入すること。
- ④ ADカード等に使用する選手・監督・スタッフ全員の顔写真（デジタルデータ）及びチームロゴマークを期日までに提出すること。（提出方法については該当チーム宛通知する。最終予選出場チームは暫定で全チーム提出すること）

(4) 申込先

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 8階
公益財団法人日本水泳連盟 第102回日本選手権水泳競技大会 水球競技 係
TEL 03-6812-9061 FAX 03-6812-9062

(5) 申込締切日 5月14日(木)午後4時必着

※これは、最終予選会の申込締め切り日と同様である。予選会を経て、本選参加資格を得たチームの申込書については、予選会通過の時点で事務局が受理したものとす。本選参加決定後、新たに申込金のみを6月18日(木)までに支払うものとする。支払い方法については、該当チーム宛通知する。

(6) 申込金 1チームにつき 160,000円

郵便振替口座 東京 00130-1-5178 公益財団法人日本水泳連盟

※振込受領書の写真を申込書データファイルとともに添付してE-mailすること。振込用紙の通信欄に以下を明記すること。

- ①大会名(=日本選手権<水球>男子又は女子) ②チーム名
③申込者氏名 ④申込者の連絡先(携帯電話番号など)

※振替払込請求書兼受領書のご依頼人欄に以下を明記すること。

- ①大会名(=日本選手権<水球>男子又は女子) ②チーム名

◇組合せ抽選会

監督者かこれに代わるチームの代表者が出席すること。欠席の場合は事務局側で厳正な抽選を行うとともに、決定事項に関しては委任されたものとして扱う。

【男子】

6月8日(月)男子最終予選会の競技終了後、予選会実施会場にて行う。

【女子】

6月8日(月)女子最終予選会の競技終了後、予選会実施会場にて行う。

◇ドーピング検査

- (1) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用される。
(2) 大会当日18歳未満の参加者は、ドーピングコントロール手続同意書を必要とする。
(様式はJADAホームページよりダウンロードすること)

◇表彰

【男女とも】

- (1) 選手権獲得チームに、優勝楯、メダル、賞状を授与する。
(2) 2位、3位チームに、メダル、賞状を授与する。

◇監督者会議

8月13日(水)午前10時00分～競技会場内会議室(予定)
※監督者かこれに代わるチーム責任者が、必ず出席すること。

◇問合せ先

公益財団法人日本水泳連盟 水球委員会 競技本部

【男子】E-mail: WP_JPN-Ch_Men@googlegroups.com

【女子】E-mail: WP_JPN-Ch_Women@googlegroups.com

◇宿泊・輸送・弁当

京王観光株式会社 東京第1支店 担当: 秋元
TEL 03-5312-6540 (月～金 9:00～18:00 土日祝祭日は休業)
FAX 03-5379-0740 E-mail: water-polo@keio-kanko.co.jp

※競技者登録について

現行通り第一区分登録(大学・高校・企業)と第二区分登録(クラブチーム)の競技者登録形式を維持したチーム編成を可とする。学生や高校生が第二区分登録のチームで参加する場合は、地区予選会のエントリー締切までに第二区分登録が完了していること。

※社会の情勢等により、出場制限などを含め本要項の内容を変更する可能性があります。